

## 一般質問

### 市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

|                                                                                                                       |                                                                                              |                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>① 出浦 章恵（日本共産党秩父市議会議員団）</b><br>1 産科の開設<br>2 手話言語法<br>3 学校教育                                                         | <b>⑤ 清野 和彦</b><br>1 秩父市の人口予測と長期ビジョン<br>2 浄水施設改修工事・緩速ろ過と急速ろ過<br>3 新市庁舎建設計画の今後と市民への説明          | <b>⑨ 福井 貴代（公明党）</b><br>1 認知症対策<br>2 成年後見制度<br>3 予防接種                                                        |
| <b>② 斎藤 捷栄（日本共産党秩父市議会議員団）</b><br>1 市役所および市民会館の建設延期と今後<br>2 水道料金値上げ計画の推移と今後<br>3 小中学校普通教室へのエアコン設置                      | <b>⑥ 黒澤 秀之（清流クラブ）</b><br>1 今後の財政見通し<br>2 雇用政策<br>3 安心・安全なまちづくり                               | <b>⑩ 大久保 進（公明党）</b><br>1 市民による花のおもてなし<br>2 健康マイレージ                                                          |
| <b>③ 新井 重一郎（清流クラブ）</b><br>1 女性の就労継続の支援策<br>2 全国学力調査学校別成績の公表は<br>3 2040年、消滅危機的秩父市                                      | <b>⑦ 赤岩 秀文（清流クラブ）</b><br>1 産科医療<br>2 ふるさと納税<br>3 山間地域の大雪対策<br>4 中津川いも                        | <b>⑪ 山中 進（日本共産党秩父市議会議員団）</b><br>1 合併協定における大滝地域の施策<br>2 雪害対策の現状と将来の見通しは<br>3 消費者生活センター<br>4 第6期介護保険制度と市の取り組み |
| <b>④ 浅海 忠（市民の会・絆）</b><br>1 水道事業の今後（料金値上げ・広域化）<br>2 積雪時の除雪対応とセーフコミュニティ<br>3 西武鉄道、秩父鉄道、路線バスとの連携<br>4 東京都荒川区の推進する「幸セリーグ」 | <b>⑧ 金崎 昌之</b><br>1 庁舎等の建設延期と今後の対応<br>2 高齢者福祉の現実と課題<br>3 徳島県神山町に学ぶまちづくり<br>4 「ちちぶ巡礼バス」の通年運行を |                                                                                                             |

※ 市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

## 市民の願い 産婦人科の開設は

日本共産党秩父市議会議員団

出浦 章恵  
いであきえ



### ●産科の開設について

**問** 安心して出産のできる産科の開設が待たれている。産科医の医師は過酷な勤務と訴訟のリスクが高く、若い医師から敬遠され医師不足と聞く。助産師の育成と、助産師と医師の連携はできないか。

**答** 秩父地域で分娩を取り扱う助産所や助産師外来を開設するとしても、緊急時に30分以内で対応してもらえ産科診療所は1診療所であり、助産所と連携する嘱託医をお願いすることはこれ以上の負担をかけることになり、当該診療所における現在の受け入れ妊産婦数を考えると、緊急時の受入れは大変厳しい状況。助産師外来の導入は慎重に検討。今後も産科医療を維持し、充実にも努めていく。

### ●手話言語条例の制定について

**問** あいサポート運動に併せて、手話言語条例を制定する考えは。

**答** 手話は音声言語である日本語と異なる言語であり、手・指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語であり、耳に障がいのある方にとって日常生活を送るう

えで情報を得たり、お互いの気持ちを理解しあうために大切な言葉として育まれてきた。この条例は、聴覚障がい者と聞こえる人が互いに理解し共生することができ、社会を築くため、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の普及を基本理念とした条例であると認識している。今後、聴覚障がい者の意見を聞き、関係団体が主催する勉強会等に参加し、条例の必要性、有効性を調査・研究していく。



障がいを知り、共に生きる地域社会を築くことを目的とした「あいサポート運動」

◎ 学校教育について

## 一般質問

## 市民生活の安心・安全をめざして

日本共産党秩父市議会議員団

さいとう 斎藤 捷栄



## ●市役所及び市民会館の建設延期

**問** 入札不落で延期となった建設計画は、当初計画に則り予算縮減を図る計画変更以外に具体的解決方策はないのではないかと。

**答** 49億円の当初予算計画は様々な事情により約58億円となった。今回入札額と予定価格との間に大きな開きが生じ不落となった。今後、建設コストが沈静化したら現在の設計内容で工事発注を実施したいと考えており、現在計画変更は考えていない。

## ●水道料金値上げ計画の経緯と今後

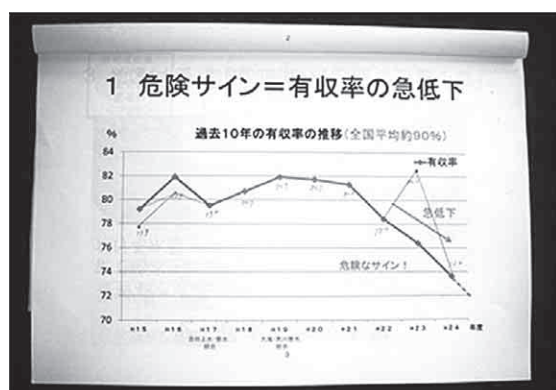
**問** 十分な情報開示と値上げ回避のためのあらゆる財源手立てを尽くすことが必要だ。また実施時期については答申の重みを考慮し、拙速な値上げは避けるべきだ。

**答** 審議会答申開示など今後は速やかに情報公表したい。県営水道との格差是正のための県営水道化や、当面の秩父地域の水道広域化等の手立ても進めていきたい。また国庫補助金等財源確保のための手立ても尽していきたい。料金体

系時期については、審議会の答申を尊重しつつも、発生確率が高いといわれている東京湾北部地震にも備えるためにも市民の理解を得て早めの実施をお願いしたい。

## ●小・中学校へのエアコン設置

**問** 設置に向けた具体的計画は。  
**答** 現在、実施設計や具体的導入方法について検討している。財政当局との協議もあるが、来年度を見据え、早い時期での設置に向けて努力していきたいと考えている。



水道部市民説明会資料＝有収率推移グラフ

## 女性の就労継続の支援策について

清流クラブ 新井重一郎



**問** 女性の労働力率の年齢分布図「M字カーブ」からわかること。秩父市の傾向は。

**答** 結婚、出産、子育てのため、25～29歳の年齢層に比べ、埼玉県では30～39歳で約16%の女性が離職。秩父市では同年代で約9%が辞める。

**問** 女性が出産後働き続けるには子育て支援が不可欠。市の保育園、幼稚園、長時間保育の現状は。

**答** 市の施設で待機児童はいない。延長保育は現在、公立保育所が1か所、民間が7か所、最長は午後七時まで可能。

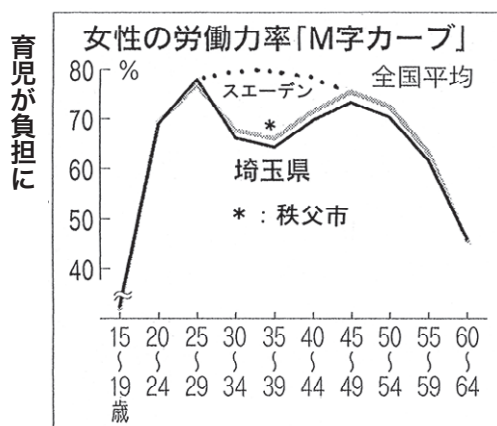
**問** 認定子供園の内容と現状。

**答** これは就学前の子供に幼児教育・保育を一体的に行う施設で、保護者の就労に関らず利用可能。現在、民間の4か所がある。

## ●全国学力調査学校別成績の公表は教育委員会の判断で可能に。

**問** 公表のメリットとデメリットは。

**答** メリットは、保護者や地域の方が学校の平均正答率や学習課題、授業の改善方法等を知ることが可



能であること。デメリットは市内には小規模校が多く、個人が特定される可能性、過度の競争、序列化等の恐れがあること。

**問** 大方の父母は公表を望んでいる。教育委員会の判断は。

**答** 市内全校の結果を自校以外の学校名を伏せて平均正答率を公表する。学校ごとの成績は公表しない。

## 一般質問

## 水道事業の今後（料金値上げ・広域化）について



市民の会・絆 浅海 あさみ  
ただし 忠

**問** 水道広域化の取組みはどのような行程で行うのか。

**答** 平成28年4月の組織統合を目指していく。「基本計画」を27年2月上旬までに策定する。27年度当初には、統合協定書を取り交わし、組合規約改正、補助の概算要望、水道事業認可申請事前協議などの事前準備を整え構成市町同意を得た後に認可申請を行う予定。

広域化の後、埼玉県営水道に一本化を目指したい。秩父の美味しい水を寄居町や熊谷市の方まで届けたい。

## ●西武鉄道、秩父鉄道、路線バスとの連携

**問** 西武ホールディングスの株式を自治体が取得することについて

**答** 西武鉄道の利用促進と支援を続けていくのみならず秩父地域全体の課題として西武秩父線利用促進協議会で協議したい。

**問** 秩父鉄道の影森駅から三峰口駅までの運行を取りやめる噂があるが、その真相はいかがか。

**答** 秩父鉄道に確認したが「現在そのようなことは一切考えていない」との回答があった。

**問** 秩父鉄道の活性化と利用促進のために三峰口駅から樋口駅間を自由に「乗り降り」できる「シルバーフリーパス」およびバス通学の定期乗車券を区間定期券でなく「エリア内フリー」の区域定期券を導入することができないか。

**答** 鉄道およびバス定期券については、1市4町の担当者、秩父鉄道、観光事業者などと導入の可能性について検討する。



秩父地域を支える公共交通

## 浄水施設改修工事について



きよの 清野 かずひこ  
和彦

**問** 橋立浄水場はいかなる施設か。

**答** 浄水能力は、急速ろ過方式が1池で8千 $\text{m}^3$ /日、緩速ろ過方式が7池（内1池は予備）で1万 $\text{m}^3$ /日で、合計1万8千 $\text{m}^3$ /日。平成25年度の配水量は、一日平均1万1千 $\text{m}^3$ /日である。

**問** 改修工事はどういう計画か。

**答** 平成30年度から32年度において、急速ろ過池の新設工事と緩速ろ過池の改修工事等を計画。改修後の浄水能力は、急速ろ過方式が2池で1万6千 $\text{m}^3$ /日、緩速ろ過方式が4池（内1池は予備）で5千 $\text{m}^3$ /日、合計2万1千 $\text{m}^3$ /日となるが、水利使用許可水量から配水能力は1万8千 $\text{m}^3$ /日に調整する。急速ろ過方式の新設予算は、概ね6億円を予定している。

**問** 将来、水需要が減る予測の中、緩速ろ過方式を減らし、急速ろ過方式を増やすことによる浄水施設の規模拡大は必要か。

**答** 水質の悪化への対応、安全性の確保の為、急速ろ過方式を増やす。議会承認はもらっている。

## ●新市庁舎建設計画について

**問** 大きな安全柵で囲まれた建設



橋立浄水場の今後が注目されている

予定地の扱いは今後どうなるのか。  
**答** 当面の間、現状のままで方針が決まり次第、対応をおこなう。  
**問** メディア各社で報道されてから、市民への正式な発表が1週間以上遅れていた。記者発表と同じ内容をすぐにインターネットで公開してはどうか。  
**答** 市報の発行に合わせてホームページに情報上げる考えであったが、今後、改善したい。